

## 第2回懇話会のポイント

### ◆第1回懇話会の振り返り

- <議題> ①道の駅草津の現状と課題について  
②道の駅草津リノベーションの方向性について

#### <第1回懇話会での主な意見>

- ・リノベーションした時にお客様は入るが、2～3年すると減少する傾向になると思うので、5～10年先を見据えたビジョンが必要
- ・中途半端なリノベーションをするのではなく、グリーンプラザからすまの増築を視野に入れるなど、施設の充実化が必要→未永く当初の目的である農業振興の拠点の実現に向け、市民に愛される施設として発信していきたい。
- ・他の農業振興施設と道の駅草津とのすみ分けについて整理し、相乗効果が発揮できる施設とするべき
- ・「ここに来ればこれがある。」といった特産品やオリジナル商品をつくるべき



第1回懇話会での御意見を踏まえ、道の駅草津リノベーションが目指すべき将来の姿となる、「整備コンセプト」の検討に反映しました。

### ◆今回（第2回）御議論いただきたい事項

#### (1) 道の駅草津リノベーションの整備コンセプトの共有 …資料2 p. 1～2

上位計画や、道の駅草津に求められる役割、第1回懇話会における御意見を踏まえ、道の駅草津リノベーションが目指すべき将来の姿となる「整備コンセプト」の検討を行い、実現に向けた取組を3つのSTEPに分け整理を行いました。

⇒当整備コンセプトについて、懇話会委員の皆様の共有を図るとともに、表現やフレーズ、キーワード等について御意見を賜りますようお願いいたします。

#### (2) <STEP1>に係る具体案の検討 …資料2 p. 3～6

整備コンセプトを踏まえ、短期的に取り組むべきSTEP1として、「入込客数の回復と経営の安定化」の実現に向け、具体案を検討する必要があります。

⇒市や県が主体的に取り組むべきハード事業である「①駐車場の拡大」と「②グリーンプラザからすまの施設改修」に係るゾーニング案、および市や道の駅運営者をはじめ関係者が連携し取り組むべきソフト事業として「③安定した収益の実現に向けたソフトな取組」に係る取組案を御提示します。

これらについて、各委員の皆様のお立場から意見交換をお願いします。

特に、「③安定した収益の実現に向けたソフトな取組」については、より具体的な取組案や、まったく別の取組案など活発な意見交換を賜りますようお願いいたします。

### ◆次回（第3回）の予定

<開催時期> 令和3年12月中旬頃を予定

<議題> 道の駅草津リノベーション構想の素案について

⇒第1回および第2回懇話会での御意見を反映しながら、素案を御提示します。